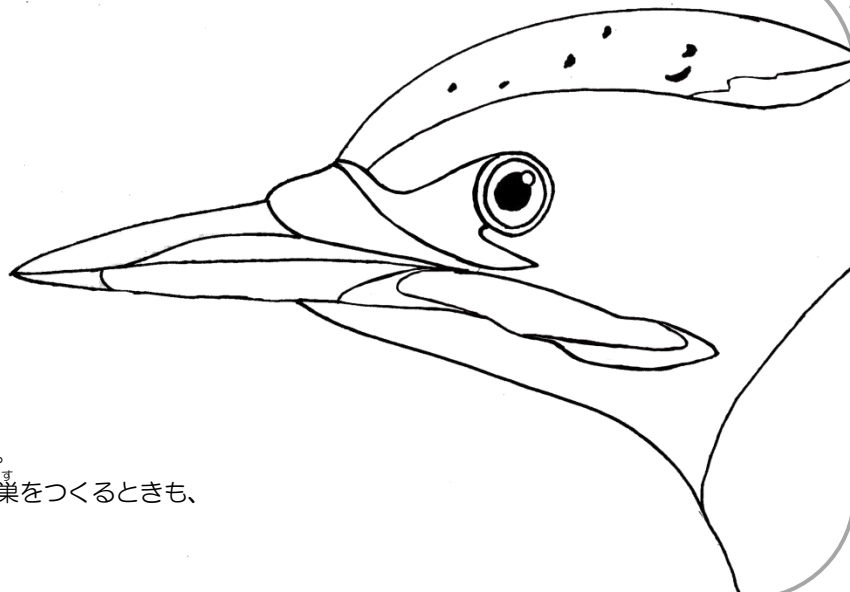
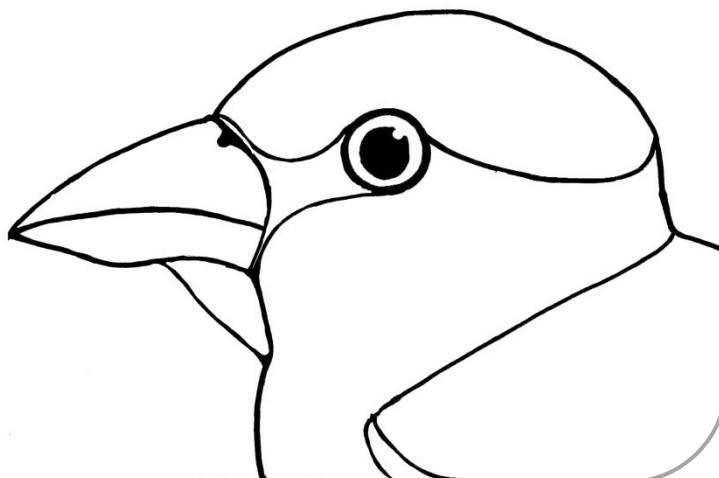


ぬりえをしながら、^{かんが}考えてみよう。このくちばしで、どんなものを^た食べているのかな？
自然観察の森にくらす鳥のなかから紹介するよ。



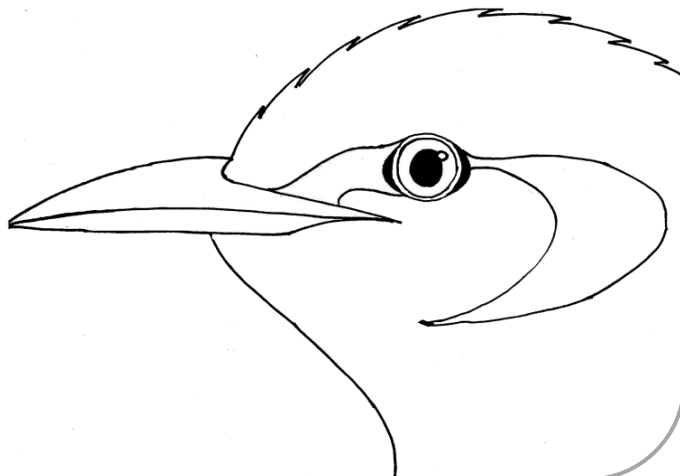
アオゲラ

キリのような丈夫でまっすぐなくちばし。
エサをとるだけでなく、木に穴をほって巣をつくる^すときも、
このくちばしをつかいます。



シメ

冬になるとあらわれる渡り鳥です。
パンチのような太くて力が強い^{つよ}くちばしです。
冬のあいだピンク色^{いろ}だったくちばしは、
春になると灰色^{はいろ}に色が変わります。

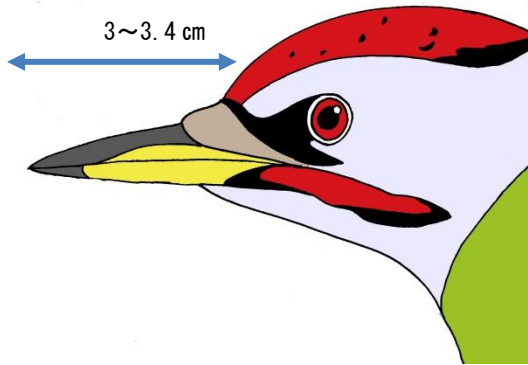


ヒヨドリ

いちねんとおしてこの森で見られる鳥^{とり}ですが
とくに秋は群れで多く見られます。
ほそ細くて長いくちばしです。

くちばしと食べもののおはなし

くちばしの形とその鳥の食べものには、つながりがあります。
それぞれの、食べものをつかまえたり、つかんだりしやすい形をしています。



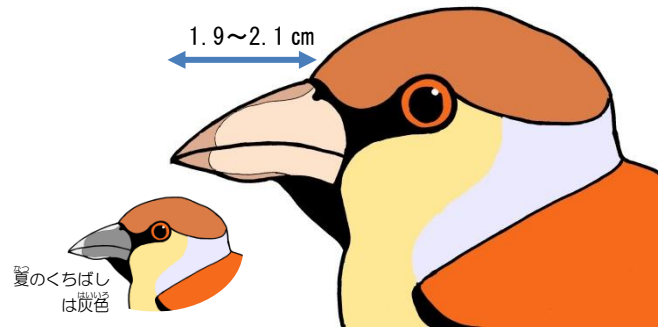
アオゲラ

《いろのみほん》

木の幹や枝をつつき、かくれている虫、クモなどをつかまえて食べます。木の实なども食べます。

◎にたくちばしを持つ鳥：コゲラなど

木に穴をあけ、できた虫を舌でなめ取りました。



シメ

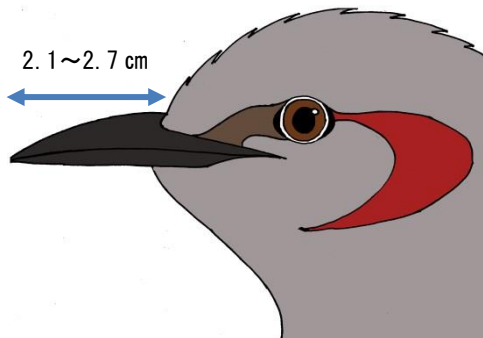
《いろのみほん》

かたい木の実のからや種をわって食べます。

◎にたくちばしを持つ鳥：イカル、カワラヒワなど



地面に落ちている実をひろって食べていました。



ヒヨドリ

《いろのみほん》

細くて長いくちばしを使って、木の实、花のみつ、虫などを食べます。家の近くでは、くだもの、やさいなども食べます。

◎にたくちばしを持つ鳥：メジロなど

自然観察センターのそばでヤツデの若い実をむしりとって食べていました。



●種まきをする鳥

鳥に食べられてしまった木の实の種は、死んでしまうのでしょうか？実にはヒヨドリのように丸飲みする場合は、消化されずにフンとして外へ出て、芽を出すことができます。一方で、シメのように種をわって食べる場合、種は死んでしまいます。

おうちでさがしてみよう！

「くちばし」みたいな身近な道具

理科の実験や手芸につかう「ピンセット」は、ヒヨドリのくちばしに、にています。指ではつかみにくい、小さなものや、せまいところにあるものを、つまむのにべんりです。

ヒヨドリは花の奥までくちばしをさしこんで、みつをなめたり、細い枝先の木の实や虫をつかんだりします。花びらを一枚ずつちぎって食べることも。

